

# 福祉



NO.21

平成21年2月17日発行



古川西小学校 福祉講演会

## 主な内容

- 共同募金.....2~3
- 共同募金寄附者一覧.....4~6
- 健康と福祉のつどい.....7~10
- トピックス.....11
- 福祉講演会・出前講座、防火点検.....12
- 無料法律相談、結婚相談、心配ごと相談.....13
- 福祉講演会のお知らせ、寄附・御礼.....14



神岡小学校福祉授業

発行／飛騨市社会福祉協議会 〒509-4221 飛騨市古川町若宮二丁目1番66号 古川町総合会館内 TEL<0577>73-3214

印刷／毎日印刷社 〒506-1161 飛騨市神岡町船津1152番地1 TEL<0578>82-0447

\*この機関誌は、赤い羽根共同募金の配分により発行しています





# 共同募金にご協力いただき ありがとうございました



赤い羽根募金 5,084,403円

歳末たすけあい募金 4,716,120円

## 共同募金区別実績表

◎ 神岡町

公民館等名	赤い羽根	歳末たすけあい
船津	148,600	403,651
東町	91,800	212,150
川西	103,000	227,000
朝浦	26,400	73,400
江馬	62,700	109,400
坂富	56,700	91,800
殿本町	41,400	101,700
殿	23,400	54,500
夕陽ヶ丘	20,100	27,700
釜崎	130,800	254,400
梨ヶ根	6,300	11,000
寺林	19,200	39,000
山田	67,100	111,200
吉田	25,400	78,100
上村	23,800	49,642
麻生野	40,450	80,200
山之村	14,100	22,200
漆山	8,100	13,900
茂住	11,100	29,900
谷・中山	5,400	18,000
割石	3,900	13,000
和佐保	2,700	8,000
森下町	3,000	2,000
サンアルプ旭	29,400	41,900
サンハイツ殿	2,100	6,400
わかば台	2,100	7,000
自由ヶ丘	1,500	2,500
夕陽ヶ丘特定住宅	2,400	4,500
大和特定住宅	2,400	800
個人	5,400	9,500
合計	980,750	2,104,443

昨年10月1日から12月31日にかけて、赤い羽根募金と歳末たすけあい募金を実施させていただき、各世帯や法人、団体、個人の方から、多くの募金が寄せられました。

赤い羽根募金につきましては、岐阜県共同募金会に全額送金し、平成21年度に岐阜県内の福祉施設や福祉事業に配分されますが、飛騨市社会福祉協議会でも、給食サービスや高齢者見守り活動等に配分を受ける予定です。

なお、歳末たすけあい募金につきましては、岐阜県共同募金会に一度全額を送金しますが、平成19年度の剰余金と合わせて12月末に配分を受け、地域の民生委員児童委員を通じて、下記のとおり激励金を配布させていただきましたので、ご報告いたします。温かいご協力を本当にありがとうございました。

### ● 歳末たすけあい募金配分結果 ●

◎ボーダーライン世帯（44世帯）	660,000円
◎要介護3以上の在宅介護者（227世帯）	1,816,000円
◎母子世帯（167世帯）	1,336,000円
◎父子世帯（47世帯）	376,000円
◎両親なし世帯（5世帯）	40,000円
◎自立支援学級等（9校）	342,000円
<b>合計</b>	<b>4,570,000円</b>

## ◎宮川町

区名	赤い羽根	歳末たすけあい
小谷区	600	1,000
大無雁区	7,500	25,000
落合区	1,800	6,000
岸奥区	300	200
野首区	3,300	5,500
林区	15,000	38,000
牧戸区	3,000	5,000
丸山区	600	1,000
巢之内区	1,200	2,000
種蔵区	6,000	6,000
三川原区	4,200	8,000
高牧区	0	5,000
西忍甲区	4,800	10,100
西忍乙区	6,200	9,600
森安区	1,200	2,000
打保区	9,300	17,300
戸谷区	1,800	5,000
桑野区	2,400	5,000
杉原区	7,200	12,000
小豆沢区	1,500	5,000
巢納谷区	1,200	3,000
祢宜ヶ沢上区	2,700	9,000
中沢上区	600	2,000
塩屋区	2,400	8,000
洞区	1,500	4,000
合計	86,300	194,700

## ◎河合町

区名	赤い羽根	歳末たすけあい
角川区	38,100	63,500
小無雁区	5,700	6,000
有家区	4,200	7,500
中沢上区	1,500	2,500
保木林区	2,700	9,000
羽根区	3,900	3,900
新名区	3,300	5,500
上ヶ島区	1,800	4,000
元田区	5,100	9,000
天生区	3,900	13,000
月ヶ瀬区	0	1,000
下稲越区	7,800	10,500
上稲越区	14,700	21,337
大谷区	3,300	3,000
合計	96,000	159,737

## ◎古川町

区名	赤い羽根	歳末たすけあい
1区	24,300	30,000
2区	40,200	39,900
3区	60,000	67,681
4区	24,900	24,900
5区	48,000	48,000
6区	18,900	18,900
7区	34,800	35,100
8区	0	7,000
9区	15,900	15,900
10区	6,300	6,300
11区	11,400	7,600
12区	37,500	37,500
13区	35,400	20,000
14区	47,100	31,000
15区	6,600	7,500
16区	7,500	10,000
17区	47,100	47,400
18区	35,100	35,400
19区	48,900	27,000
20区	17,700	17,700
21区	44,000	44,400
22区	19,500	19,500
23区	62,700	119,084
24区	66,000	22,000
25区	15,600	15,750
促進区	16,800	10,200
太江区	34,900	34,200
杉崎区	96,200	101,100
袈裟丸区	40,000	40,000
末高区	21,600	21,300
数河区	18,900	31,500
高野区	0	33,000
平岩区	3,000	3,000
上野区	13,500	13,500
花もも区	22,200	7,400
中野区	19,500	19,500
下野区	13,800	13,800
谷区	17,400	29,000
信包区	26,100	10,615
黒内区	24,300	24,300
笹ヶ洞区	9,600	9,600
寺地区	6,000	4,000
畦畑区	6,300	10,500
合計	1,165,500	1,172,030



# 共同募金寄付者一覧 法人・団体・個人等

「赤い羽根募金」及び「歳末たすけあい募金」にご協力  
いただき、誠にありがとうございました。ご寄付いただいた  
方を一覧にして掲載させて頂きます。(五十音順、敬称略)

- ◆ アイテック(有) 五千元
- ◆ (株)相和コンサルタント 一万円
- ◆ 青木自動車 五千元
- ◆ (株)味処飛驒古川 一万二千百八十円
- ◆ アトリエ・リーベル 五千元
- ◆ (有)天生精機共済会 三万円
- ◆ 新家餅店 五千元
- ◆ (有)アルプス電機 一万円
- ◆ アルプス薬品工業(株) 十万円
- ◆ アルプス薬品工業(株)親交会 三万円
- ◆ アルプス薬品工業(株)篤志者一同 一万七千七百円
- ◆ (有)アルプ飛驒古川 五千元
- ◆ 池田 清五郎 一万二千七百二十二円
- ◆ (有)池田不動産 五千元
- ◆ (有)いたばし生花店 五千元
- ◆ (株)イバティンテリア親睦会 五万円
- ◆ イビデン物産(株)飛驒工場 千円
- ◆ (有)いわさか 一万円
- ◆ 牛丸石油(株) 五千元
- ◆ 卯辰会 一万円
- ◆ (業)HC建設 一万円
- ◆ 江尻内科・循環器科クリニック 一万円
- ◆ 圓光寺 一万円
- ◆ 円城寺 一万円
- ◆ 大井林産 五千元
- ◆ 大久保工業(有) 三千元
- ◆ (有)大久保製菓舗 五千元
- ◆ 大下 昇 一万円
- ◆ (有)太田自動車鋸金 千円
- ◆ (名)大坪自動車商会 二千元
- ◆ 御菓子所田ノ下 一万円
- ◆ 岡田屋 五千元
- ◆ 奥田運輸(有) 五千元
- ◆ (株)奥野工務店 一万円
- ◆ 折長ダンボール(株) 五千元
- ◆ 柏木工(株)古川工場 柏友会 三万円
- ◆ (株)加藤組 三千元
- ◆ 加藤土木(株) 一万円
- ◆ 加納工業(株) 五千元
- ◆ 釜上板金加工所 五千元
- ◆ (株)蒲スプリング製作所 千円
- ◆ 神岡朝市クラブ 一万四百八十八円
- ◆ 神岡運輸(株) 三千元
- ◆ (株)神岡衛生社 三万円
- ◆ 神岡鋳業(株) 五千元
- ◆ (株)神岡セラミック 一万円
- ◆ 神岡町女性会 三十万円
- ◆ 神岡町仏教会 十二万七千七百六十四円
- ◆ 神岡部品工業(株) 一万円
- ◆ 神岡マインサービス(株) 千円
- ◆ 神岡林業(協) 三千元
- ◆ 河合町女性会 七万九千円
- ◆ (有)川勝興業 五千元
- ◆ 川上 節男 二万円
- ◆ 観音寺 五千元
- ◆ (株)季古里 五千元
- ◆ 喫茶ウインキーポップ 一万一千三十七円
- ◆ (有)北野建設 一万円
- ◆ (株)北平商店 三千元
- ◆ 北村鍼灸治療院 五千元
- ◆ 北村板金工業 五千元
- ◆ (株)喜多村古川工場 一万円
- ◆ 北山ラベス(株)吉城ファーム 五千元
- ◆ 久昌寺 一万円
- ◆ (有)共栄建材店 三千元
- ◆ 共栄コンクリート工業(株) 三千元
- ◆ ケイ・テ・ケイ工業(株) 千円
- ◆ 玄昌寺 五千元
- ◆ (有)幸栄輪送 千円
- ◆ (株)神和 三千元
- ◆ 小島若鮎会 一万円
- ◆ (有)小水電機 五千元
- ◆ (有)コムスエンジニアリング 一万円
- ◆ (有)彩美社 三千元
- ◆ 坂上建設(株) 一万円
- ◆ 坂本土木(株) 五千元
- ◆ 佐藤建設(資) 二千元
- ◆ (有)サニー理容室 二千元
- ◆ (有)さわ 三千元
- ◆ サワ電気(株) 一万円
- ◆ (株)三晃設備工業 一万円
- ◆ (株)三信精機 五千元

- ◆三進造林(有) 三万円
- ◆三信電子(株)従業員一同(親和会) 四万八千五百五十六円
- ◆(有)重山酒店 五千元
- ◆(有)志田鉄工所 一万円
- ◆(株)清水組 五千元
- ◆(株)清水建設 三万円
- ◆(株)清水建設従業員一同 七千二百二十二円
- ◆(有)清水産業 三千元
- ◆(有)清水自動車整備工場 一万円
- ◆清水商事(株)神岡営業所 千五百円
- ◆清水商事(株)古川営業所 三千元
- ◆清水 昭南 二万円
- ◆(株)霜定 一万円
- ◆下瀬 進三 二万円
- ◆下瀬 ミヨ 十万円
- ◆浄徳寺 千円
- ◆(株)神栄商事 三千元
- ◆新企画開発(株)スペランツァホテル 二千元
- ◆神工電気(株) 五千元
- ◆真宗寺佛教婦人会 二万円
- ◆(協)新成建設 一万円
- ◆杉崎光寿会 四万八千四百円
- ◆(有)砂原石材 五千元
- ◆すぱーふる 八千五百二元

- ◆(株)駿河屋魚一 千円
- ◆(株)駿河屋古川店 一万九千五百六十五円
- ◆西洋膳処まえた 千円
- ◆(有)関屋工務店 三千元
- ◆たかしん役職員有志一同 五千六百元
- ◆(業)高登建設 三万円
- ◆高登建設 従業員一同 五千九百四十三円
- ◆(有)高原工務店 三千元
- ◆高山信用金庫 神岡営業部 一万円
- ◆高山信用金庫 古川支店 二千元
- ◆(株)宝タクシー 三千元
- ◆(有)タクマ建築 五千元
- ◆(株)竹林左官工業 二千元
- ◆(株)田近工務店 五千元
- ◆(名)田中屋商店 二千元
- ◆田辺製菓吉城工場(株)吉和会 三万円
- ◆(株)谷上組 一万円
- ◆(有)谷辺商店 五千元
- ◆(有)タハラ電気 三千元
- ◆(有)田舎中自動車 一万円
- ◆長久寺 一万円
- ◆(有)土洞設備工事 千円

- ◆角川長寿会 八万九千二百円
- ◆(株)東洋 二万円
- ◆東洋建設資材(株) 五千元
- ◆(有)時計・宝石・メガネの栄 五千円
- ◆(株)利興 三万円
- ◆(有)常茂恵 五千円
- ◆(有)なかいち 五千円
- ◆(有)中村工務店 五千円
- ◆(有)永山建設 五千円
- ◆(株)波岡工務店 五千円
- ◆(有)肉のしもはぎ 三千元
- ◆西野製材所 五千円
- ◆二十四区福寿会 三万九千四百七十七円
- ◆二十区五組 二万円
- ◆濃飛観光(株)古川トラベルセンター 五千元
- ◆野七商店 一万円

- ◆登田 豊治 二万円
- ◆野村 利雄 一万円
- ◆橋本工業(株)古川営業所 一万円
- ◆(資)橋本薬局 一万円
- ◆ひさご電材(株) 五千円
- ◆(株)飛州コンサルタント 千円
- ◆税理士法人 飛驒会計事務所 一万円
- ◆古川事務所 一万円
- ◆飛驒市職員親睦会 十二万八千二百九十三円
- ◆飛驒市森林組合 一万円
- ◆ひだ生花 二万円
- ◆斐太石油(株)神岡営業所 千円
- ◆飛驒生コンクリート(株) 三千元
- ◆飛驒農協役職員一同 十二万二千元
- ◆(株)飛驒防災協会 五千元
- ◆(株)飛驒まんが王国 五千元
- ◆飛驒市森林組合役職員一同 一万七千二百三十九円
- ◆飛驒農業協同組合 六千元
- ◆氷見 六栄 三万円
- ◆(有)双葉屋 千円
- ◆(有)古川住設管工事 三千元
- ◆(株)古川石油 五千元
- ◆古川タクシー(株) 三千元
- ◆古川町社会福祉事業協力会 十万円







- ◆古川町女性会 三十六万一千五百二十二円
- ◆(有)古川ニュース販売 五千円
- ◆(有)古川不動産 五千円
- ◆古里精肉店 三千円
- ◆ふるた歯科医院 一万円
- ◆ヘアアンドエステみるく 五千円
- ◆(有)平和商事 五千円
- ◆細江印刷所 五千円
- ◆(株)洞口 一万円
- ◆本光寺仏教婦人会 二万円
- ◆松井 靖典 七千三百八十五円
- ◆松下電建(株) 五千円
- ◆(有)松本組 五千円
- ◆松本歯科医院 三千円

- ◆(株)マシヨップうえの 五千円
- ◆(有)丸藤工業 五千円
- ◆(株)丸茂 一万円
- ◆圓山 正憲 二万二千三百三十円
- ◆三嶋和ろうそく店 三万円
- ◆(株)みやがわ 五千円
- ◆宮川町女性会 一万五千円
- ◆(有)宮前塗装 五千円
- ◆(有)宮前精肉店 三千円
- ◆(有)邑上建設 五千円
- ◆(有)村坂印刷 五千円
- ◆(有)森澤産業 五千円
- ◆(有)森下住設 一万円
- ◆森谷 良夫 一万円
- ◆モリリン(株)古川工場 三千円
- ◆森脇 璉 三千二百九十九円
- ◆ハツ三 一万円
- ◆(株)柳木材 五千円
- ◆(有)山口木工所 五千円
- ◆(有)山腰楼 千円
- ◆(有)山崎石油 三千円
- ◆(有)山進木工所 五千円
- ◆(有)山本組 五千円
- ◆(有)山脇 五千円
- ◆(株)ユアソフト 五千円
- ◆(有)湯峰畜産 五千円
- ◆(株)ヨシキ 五千円



- ◆(有)吉城環境管理センター 五千円
- ◆(有)吉城コンピュータ 三千円
- ◆(株)吉城コンポ 三万円
- ◆(株)吉城コンポ職員一同 一万円
- ◆(株)吉城生コン 五千円
- ◆立正佼成会古川道場 四万七千七百七十八円
- ◆林昌寺 一万円
- ◆匿名様 二千六百五円
- ◆匿名様 一万円
- 街頭募金
- ◆Aコープたかはら 四万四千百九十一円
- ◆河合町文化祭 三百五十一円
- ◆コメリ神岡店 四万九千八百八十二円

- ◆駿河屋古川店 六万三千三百五十三円
- ◆バロー神岡店 八万四千八百三十二円
- ◆飛騨市文化交流センター 七万九千九百円
- ◆飛騨農協杉崎支店 一万二千八百四十九円
- ◆飛騨農協信包支店 一万二千五百二十三円
- ◆飛騨農協古川支店 三万五千二百二十九円
- ◆ママシヨップうえの 三万五千七百一十九円
- 募金箱
- ◆神岡振興事務所募金箱 一万四千八百八十円
- ◆河合振興事務所募金箱 六百五十円
- ◆古川町総合会館募金箱 千八百四十九円
- ◆宮川振興事務所募金箱 五百五十六円
- ◆ゆうわくくハウス募金箱 百五十二円
- バッジ募金
- ◆バッジ募金 二万円

## 健康と福祉のつどい

平成20年11月16日(日)に飛騨市文化交流センターにおいて、市と共催で「飛騨市健康と福祉のつどい」を開催しました。

国民健康保険健康世帯の表彰の後、福祉協力校として指定しています、各小中学校から中学生4名の意見発表及び小学生6名の福祉標語の掲示をしました。

各学校で選抜されました意見発表及び標語の優秀作品を掲載させていただきます。



### 福祉の体験を

### 通して

神岡中学校三年

秋田 菜奈

私の夢は、将来看護師になることです。私は幼い頃体が弱く、病院に何度も入院していました。幼い私には、その時の看護師の方の存在がとても大きく、知らないうちに看護師になりたいという夢が大きくなったのです。看護師になることを夢に、私はさまざまな福祉体験をしてきました。中学1年のたんぼぼ苑で施設を見学し、入所してみえる方と触れ合うことができました。また、シニア体験や手話講習会を経験する中で、障害のある方やお年寄りの方の不自由な思いを実感することもできました。

特に心に残っているのは、2年生の時の職場体験です。この職場体験で、私は迷わず福祉の職場を希望し、ケアホスピタルたかはらへ行かせて頂きました。そこにはたくさんのお年寄りの方が入院されていました。初めてのことでとまどいながらも、看護師の方に習って、大きな声でゆっくりと相手と同じ目線になって話しかけてみるということをしました。お年寄りの方には、大きな声でゆっくり何度も同じ事を繰り返さなければいけなかったのです。

私の話したことに反応して笑顔で返してくれた時、お年寄りの方との距離が縮まった気がしてすごく嬉しくなりました。また、お年寄りの方を持ち上げてベッドに移動するというとても体力のいる仕事もありました。さらに、お年寄りの方の排泄処理という仕事もさせていただき体力的にも精神的にもかなりの重圧を感じました。外へ散歩にかけた時にはコミュニケーションの大切さを実感し、食事の時にはバランスや量、安全にも配慮して食事の補助をしました。

普段私は、こういった毎日の生活を当たり前のように過ごしていますが、体の不自由なお年寄りの方にとっては、どれをとつても生きていく上で手助けを必要とする大事なことです。そういった当たり前の毎日が不自由なくできるように、笑顔で優しく接し、話しかけながら手助けする介護、看護師の方の姿に私は強く感動させられました。同



時に福祉の現場の大変さを改めて感じました。私は今まで看護師の仕事の表面しか知らなかったのだと痛感しました。人を相手にすることの大変さを身をもって味わえた職場体験だったので。

誰でも年を取っていく。体が不自由になつたり思いを伝えられなくなつたりする。自分だって年老いていく。そんな将来を考えたとき私は福祉の大切さを改めて強く感じました。今ある福祉の施設で十分なのだろうか。看護師や介護士の方の仕事の負担はどのくらいなのだろうか。少しでも高齢者や障害者の方が笑顔で過ごせるための政策は取られているのだろうか。などの思いもわき起こってきました。私の夢は看護師です。今から私がすべき事はたくさんありますが、必ず自分の夢を実現させ、多くの人に元気と笑顔を与えられる、誰もが明るく元気に過ごしていける環境、福祉の場を作っていきたいと心から思いました。これから将来に向かって私が今できることから始めたいです。私は私の周りの人との関係を大切にし、多くの人にまず自分から笑顔で接していきたいと思っています。福祉体験を重ねたことで私の思いはさらに強くなりました。こうした経験を沢山の人の人にして欲しいと思います。私にこうした素晴らしい体験と福祉について考える機会をつくって下さったことに感謝しています。



## 福祉の心を 広げよう

古川中学校三年

小瀬生恵

私は、現在生徒会の福祉委員長をしています。私が福祉委員長になりたいと思ったわけは、福祉委員会の活動を通して、全校のみんなに沢山の人のつながりを作ってもらいたいと思ったからです。

私がこのようなことを思うようになったきっかけは、以前から学校でやっていた「お手紙ボランティア」でした。これは、古川に住んでみえる一人暮らしのお年寄りの方や和光園にみえるお年寄りの方に、暑中見舞いや年賀状を出すというものです。最初は、友達と一緒に「書いてみようか。」という軽い気持ちで始めました。でも、葉書に向かって書くうちに、「相手の人が喜んでくれたらなあ。」と思うようになり、言葉を考えて字を丁寧に書いたり、イラストを描いて色を塗ったりしていると、うれしい気持ちになってきました。

その後、しばらくして、葉書を出した相手の方から返事がきました。そこには、「ありがとう。」や「勉強や部活動がんばって。」等の言葉があり、どの言葉も私の心に染み込みました。お会いしたことのない方ですが、こうやって応援し



てくださっていて、目にもえない人とのつながりを感じました。そのときのうれしかった気持ちが、私が福祉に興味を持つきっかけとなりました。

以前、「福祉ってなんだろうな。」と思ったことがあります。福祉委員会の呼びかけに応えて、困っている人に募金することだろうか。頼まれて仕方なくボランティア活動に参加することだろうか。いろいろ考えて、福祉とは、「人と人とのつながり」だと思うようになりました。相手のことを思うて行動することが、福祉だと思います。

例えば、私が行ったお手紙ボランティアやユニセフ募金、地震で被害に遭われた方々への募金も、構内のトイレのスリッパをそろえることや放課後の教室をきれいに整頓することも、立派な福祉活動だと思います。どんな小さなことでも、相手のこと、誰かのために役に立ちたいと願って行動することは、福祉だと思っております。

後期になって、生徒会福祉委員会の活動として、全校のみんなに福祉に関心を持ち、積極的に参加してもらいた

めに、いろいろなことを計画したり、実行したりしてきました。

例えば、福祉活動に関するポスターを作り構内に掲示してみんなに呼びかけること、一日ONEスマイル、キューピットWEEK、お年寄りの施設訪問、ユニセフ募金などです。一日ONEスマイルは、一日に一回いい事をするというものです。トイレのスリッパをそろえたり、ごみが落ちていたら拾ったり、友達が何かで困っていたら助けてあげたりするということです。本当に、ささやかなことでもいいことをして、笑顔のある学校を目指しています。

キューピットWEEKは、月に1回ベルマーク、書き損じ葉書き、古切手、ペットボトルのキャップを集める活動です。呼びかけにこたえて、たくさんの方が協力してくれるのでうれしいです。

お年寄りの施設への訪問、ユニセフ募金などは、まだ計画中ですが、多くの方々に喜んでいただけよう、このころのこもったものになりました、たくさん募金があつまると、福祉委員全員で呼びかけをしていきたいと思っています。

私は、吹奏楽部の部長もしています。先日吹奏楽部でさくらの郷へ行ってきました。最初は、お年寄りの方々に楽しんでもらえるか、心配でした。でも、実際に訪問してそんな心配はすぐに消えました。みなさんが、私たちの演奏をととても楽しそうに（聞いて）下さっ

ていたからです。演奏に合わせて手拍子をしたり、一緒にくちずさんだりして下さり、私達もとてもうれしい気持ちになりました。

そのとき、私が思ったことは、「人の笑顔は、人を笑顔にするんだな。」ということです。私たちの演奏を、お年寄りの方々が楽しそうににこにここと聞いてくださっている様子を見て、私たちもうれしくなり、自然に笑顔になりました。そして、部屋全体が、温かい和やかな雰囲気になりました。この経験から、私は人に笑顔をとどけられる人になりたいと思いました。また、福祉委員長として、古川中学校に笑顔や優しさ、幸せな気持ちをたくさん増やしていきたいです。

## 今を生きている幸せ

河合中学校三年

吉實佑梨

今回私は、点字教室に参加し、普通に生きているという幸せに気づくことができました。

私は、英語の授業の中で少しと、小学生の頃に少しだけ点字について勉強したことがあります。ですから、点字のある程度の知識や、目が見えない方々の大変さについても知っています。私自身も点字と言えませんが、「トイレのボタンについている点字」、



「エレベーターについている点字」他にも「ジャンプのギザギザ」などです。私は目が見えるので、どこに点があるかすぐ分かり、さわってもボツボツしているのがわかります。

点字教室でビデオを見せていただいた時、目が見えない方々の大変さを改めて知りました。私は信号が見えるので、赤になったら止まり、青になったら進みます。でも、目をつぶったら：わかるはずがありません。目が見えない方々は、音だけで車が来ているのか、止まったのかを判断しなければなりません。私には考えられません。私が目をつむって横断歩道を渡ったら、たぶん車にひかれてしまうと思います。そんな、いつ死ぬかわからない状態の毎日を想像するだけでゾッとします。ビデオを見せていただいて、改めて「目が見える幸せ」を感じました。

次に点字を読むことに挑戦しました。読むことは初めてだったので、とても難しかったです。点が並んでいるのを見るだけでは読めなかつたので、訳してある文章と比べながらやりました。私は、「点の集まりが文章になっていく！」と思わず言っていました。このとき初めて、点字の役割を理解できたのです。その後も読もうとしましたが、訳してある文章を見ながらでも、ものすごく時間がかかってしまいました。何回も何回も同じ点を覚えようと



努力しました。でも、覚えるのにはものすごく時間がかかりました。もし私が今、目が見えなくなり点字を覚えなければならなくなったら、訳した文章はないので誰かの声を頼りにして覚えなければなりません。仮に誰かが助けてくれたとしても、覚えるのにはものすごく時間がかかるので、途中であきらめてしまうのではないかと思います。ましてや、たった一人で覚えることなど、最初からやらないと思います。

最後に、点字を実際に打ってみました。最初に感じたことは、「結構簡単やし、楽しいなあ。」というものでした。今回は詩を作りました。点字で打つてあるお手本とその文章、そして点字の道具を使って、少しずつ少しずつ作っていきましました。私が2日間かけて作ることができた作品は、5作品だけでした。目が見えない方々のために、ものすごく時間をかけて努力してみえる人たちがいるんだなあと思いました。

私は今回の点字教室で、本当にたくさんの方のことを考え感じました。私は今、普通にしゃべり普通にテレビを見て、

ご飯を食べてごく普通の生活を送っています。この当たり前の生活が、どんなに幸せなことかと感じました。また、当たり前の生活を送ることができて私の体に、感謝しなければならぬとも思いました。

けれども、世の中には私と同じように当たり前の生活を送っているのに、自ら命を絶ってしまう人が最近増えてきています。私は、どんなことがあっても自ら命を絶つてはいけなそうと思います。絶対にいけないと思います。私にも、本当につらい時がたくさんあります。でも、目が見えない方々は、私たちが知らないような苦しみや悲しみをたくさん感じていると思います。想像できないような苦勞をしながらも、前向きに考え今を生きてみます。今、自分だけがつらく苦しいと思つてはいけないと思います。誰でもつらいことや悲しいことはあるはずで。それでも、今、自分が生きていることに感謝し、生き続けていくことが大切だと思います。

## 言葉にならない

### 祖父の言葉

宮川中学校二年

大下翔平

僕の祖父は今、長崎県五島列島に住んでいます。祖父は身体障がい者です。

声帯がぶれて、話しても言葉になりません。祖父が、なぜ身体障がい者になったか。それは、こんな事故があったからです。

祖父の乗っていた船に、他の人の船があたり、船が傾き沈みそうになりました。沈没をさけようとして、いかりを降ろし、船のバランスをとろうとしていたその時、祖父の体に何重にも縄が巻きつき、のどを強く圧迫したのです。暗い中なのでだれも気づかず、船が見つかつたときには、ほとんど祖父は仮死状態で病院に運ばれたのです。それでも、かろうじて一命をとりとめました。でも、縄のどを強く圧迫したせいで声帯がぶれてしまい祖父はやつとで声が出せるぐらいにしか回復しませんでした。それが、祖父の二十四歳のときでした。

僕は、数年前家族で祖父の住んでいる五島列島に行きました。そこで初めて祖父に会いました。祖父が何を話そうとしているのか、僕には良く分かりませんでしたが、話しても、しっかりとした言葉にならないからです。みんなと少し違っただけで、僕は関わりたくない、祖父が近づくとさけていました。それから僕は、祖父が話してきても分からないふりをしたり、祖父が近づいてきたときには気づかないふりをして逃げたりしました。そのときまだ僕は祖父の事故を知らなかったのです。



ある日、僕は「なぜ祖父はうまく話せないのか。」と疑問に思い母に尋ねました。母は、詳しく事故のことを話してくれました。話を聞き終わったとき、僕はものすごく後悔しました。「わあ、そうだったのか。」祖父はそんな事故があつて、話せなくなつてしまつたんだ。声帯がつぶれて言葉にならなくても、祖父は一生懸命僕に何かを話してきてくれたのに、関わりたくないと思つたのです。一生懸命に話しかけてきてくれた祖父が、僕に何を伝えようとしていたのか分かつてあげようとしなかつたことを後悔しました。

祖父は、事故のあつた二十四歳のときから自分の気持ちがあんなに伝わるようにがんばつて話そうとしていたそうです。そんな祖父を、さんざん差別してきた僕をどう思つてゐるのか気になりました。

その夜も、祖父は笑顔で僕に話しかけてきてくれました。そんな祖父を見て、僕は謝ろうと思ひました。「いいんだよ。」と言葉にならない祖

父の言葉はそう聞こえました。

あの時も祖父が死んでいたら僕はこの世に存在しなかつたかもしれない。そう思うと僕はあの時、必死に生きようと思つてくれた祖父を、差別しないで大切にしていこうと思ひました。

僕は、時々テレビで体が動かない人、目の見えない人、耳が聞こえない人、祖父のような身体障がい者の方が大勢いらつしやることを知りました。

僕は、あまりそういう人と接したことがありません。でも、祖父と関わつてみて、身体障がい者の人は祖父のように「死にたい。」「俺の人生はもう終わった。」と思つたこともあるでしょう。それでも、僕たちには想像もつかないような血のにじむような毎日のリハビリにより、日常生活がみんなと同じように出来るまでに回復してきたのです。

それなのに差別してきた僕。なんて情けないことをしてきたのだろう。同じ人間なのに。今、僕は祖父に電話をし、学校での出来事や家でのことを話します。祖父の言葉はまだよく理解できないこともあります。一生懸命僕に伝えようとする祖父の温かい気持ちを感じられるようになりました。この経験から、僕は障がいを持った人達と手を取り合つて生きていこうと思つています。

## 福祉標語優秀作品

じいちゃんの育てた野菜 おいしいな  
おなががいっぱい 笑顔もいっぱい

古川小学校六年 後藤美稀

おばあちゃんから

私へ続く 知恵袋

宮川小学校六年 岩佐佳穂

「いつてらつしやい」の声

寒い朝でも心を温める

河合小学校五年 松井京香

おばあちゃん 私の手を

つえにして

古川西小学校五年 田近優実佳

ボランテイヤ ぼくの笑顔が

みんなの笑顔

山三村小学校五年 石橋 匠

見るだけで うれしくなるよ

おばあちゃんの笑顔

神岡小学校五年 上手玲奈



## 福祉映画会

10月5日(日)、神岡町公民館において福祉映画「歓喜の歌」の上映を行い、約80名の方にご来場いただきました。

映画の原作は立川志の輔の創作落語。とある小さな地方都市の公民館。大晦日コンサートでダブル・ブッキングしてしまった2組のママさんコーラス・グループ。さてこの後の展開は：…笑いあり、涙ありのハートフルコメディで、家族みんなが楽しめる内容でした。

## ふれあい交流会

10月23日(木)、河合町友雪館において、「ふれあい交流会」が開催されました。この交流会は飛騨市の70歳以上の一人暮らし高齢者を対象として毎年開催し



ており、今回は80名の方が参加されました。

飛騨市消防本部の坂場順一氏の防災講話に続き、富山県高岡市より「劇団ひまわり一座」をお招きし、時代劇風のコミカルな寸劇や舞踊を鑑賞し、笑顔いっぱい楽しい時間を過ごしました。会食後は、大きなステージの上で自慢の歌声を披露していただきました。



## コミュニケーション講座

去る10月22日(水)、ハートピア古川において、コミュニケーション講座を開講し、20名の方が受講されました。講師には、motooひょうご 事務局次長の、松尾弥生先生をお招きし、「聞くから聴くへの転換」と題し、ご講義いただき、グループワークを通して、上手に話す極意、聞きテクニックを教えていただきました。受講され

た方は、笑顔(えがお)、笑声(えごえ)、笑心(えごころ)を忘れず、相手に合わせたコミュニケーションをとっていききたいと話されていました。

## ボランテニア講演会

10月26日(日)、飛騨市ボランテニア連絡会と飛騨市社会福祉協議会共催によるボランテニア講演会を古川町総合会館で開催しました。講師には栢木寛照氏をお迎えし、「世の中あたりまえはない」と題し、ご講演いただきました。私たちが日常生活で普段あたりまえに行っていることでも実はあたりまえなことではなく、感謝の気持ちを忘れてはいけないということを改めて認識させていただく素晴らしい講演会でした。何気ない事にも感謝の気持ちを忘れないように日々の生活をおくりたいものです。



## 在宅介護者のつどい

10月29日(水)に「在宅介護者のつどい」が開催されました。これは、日ごろ在宅で家族を介護されておられる方を対象に、同じ苦労をしている介護者同士の語りや心身のリフレッシュの場として毎年企画しています。

今回は、ますのすし「源」で見学、買い物をした後に春日温泉「雅楽俱」で入浴と会食会を行い、日頃の疲れを癒していただきました。昼食は、箸でも食べられる洋食メニューで、全て美味しくいただきました。毎年参加されている方から、今年初めて参加された方まで、皆さんとても良い雰囲気でお互い同じ悩みを持つ同士打ち解けられた様子でした。





# 福祉講演会・出前講座



## 神岡小学校・古川西小学校福祉講演会

11月3日は神岡小学校5年生、11月26日は古川西小学校4年生を対象に、小林福一さんをお迎えして、福祉講演会を開催しました。目の見えない小林さんが普段どのような生活をしておられるのか、困っていることや不便に思っていること、海外旅行での失敗談などを話していただきました。後日、点字の手紙を小林さんに送り、交流をはかった児童もいるようです。

11月13日は神岡小学校5年生、11月18日は古川西小学校4年生を対象に、杉原信太郎さんのお話を伺いました。事故で車椅子生活になったこと、また、ハワイ旅行やカヌー体験のお話など楽しい講演会となりました。

児童の皆さんは、いろいろなことに前向きにチャレンジしているお二人に感銘を受けたようです。

## 宮川中学校出前講座



11月14日、宮川中学校の全校生徒を対象に、高齢者擬似体験と車いす体験を行いました。高齢者擬似体験では、サポーターやおもり、スリッパ、ゴーグル、手袋などを身につけることにより、関節が動かなくなる、体が重くなる、感覚が鈍くなる、視力が弱くなるといった状態で、廊下や階段を歩いていただき、広告から品物や値段を探したり、箸で豆をつまんで移動していただきました。車いす体験では、ネットで作った狭い道を通ったり、マットの上を通ったりしていただきました。どちらの体験も、体験する人と補助をする人の二人一組で体験していただきましたが、それぞれの立場で大変だということを感じられたようです。

特に、高齢者擬似体験では、体験する人がゴーグルをつけることにより、視界が狭まったり見えにくくなることで、不便さを感じられているようでしたし、車いす体験では、補助する人が思うように動かせないことにとまどいを感じておられるようでした。

この体験で感じたことを活かして、周りの人に優しく声をかけたりしながら、手助けしていきたいと話しておられました。



## 寺地区福祉学習会

11月27日午後7時から古川町寺地区公民館において、福祉学習会が行われました。約一時間にわたって、社会福祉協議会の活動や福祉について話をし、高齢者の疑似体験を行いました。このような機会を通じて、社会福祉協議会の活動にご理解・ご協力をいただきながら、地域の地域福祉について共に考え共に協力し、困っている人がいたら、地域で支え合いながら、普段の生活の暮らしを幸せに送ることができるようにお手伝いさせていただけたら幸いです。

## 神岡地区防火点検

11月20日に、民生委員、神岡消防署、北吉城ガス組合、北陸電力(株)にご協力いただき、防火点検を行いました。

暖房機器を使用する冬に備えて、火災等防止のために実施するもので、神岡町内の一人暮らし高齢者等の世帯13世帯を対象に、消火器やガスボンベ、電気器具などを専門の方に点検・確認していただきました。対象者の方は「普段気をつけていても、火は怖いので、専門家の方に点検していただけてよかったです。」と安心しておられました。



# 弁護士による 無料法律相談

【期 日】 平成21年3月19日(木)

(神岡町福祉会館)

【時 間】

午後1時30分～午後4時30分

【対応していただく弁護士】

阪下 六代 弁護士

【申込み先】 飛騨市社会福祉協議会

☎(0577) 73-3214

担当(船坂)

※相談は無料です。

※申し込み順に時間を決定させていただきます。

※先着順に受け入れいたします。



## 飛騨市結婚相談所

「結婚をしたいけど、出会いがない」「今年こそは…」とお考えの皆さんに、お気軽に相談していただけるように「結婚相談所」を開設しています。

神岡振興事務所		
月 日	開設時間	
3月 4日(水)	水曜日	午後1時～午後4時 (1階 第1会議室)
15日(日)	日曜日	午後6時～午後8時 (1階 第1会議室)

## ハートピア古川

月 日	開設時間	
2月 28日(土)	③	①午後1時～午後4時 (ボランティアルーム)
3月 4日(水)	①	②午後6時～午後8時 (2階 相談室)
15日(日)	②	③午後1時～午後4時 (2階 相談室)
28日(土)	③	

相談日には、なるべく御本人がお出かけ下さい。秘密は厳守します。お気軽にご相談下さい。詳しい事は飛騨市社会福祉協議会事務局 TEL0577-73-6483(相談日のみ)までお尋ね下さい。



## 飛騨市心配ごと相談所

日ごろの悩みごと、ご近所の困りごと、どこに相談していいのかわからない…。そんな心配ごとを解決する手助けをいたします。相談員は民生・児童委員、行政相談員、人権擁護委員です。(相談日によって変わります。)お気軽にご相談下さい。秘密は厳守いたします。

月 日	開設場所	開設時間	相談員	
2月	20日(金) 宮川町保健センター	午後1時～午後3時	谷畑 御年	
	22日(日) 神岡振興事務所 第3会議室	午前10時～正午	中谷 正博 清水 利子	
	25日(金) ハートピア古川	午後1時30分～午後3時30分	井之口藤男 清水 幸子 下出 弘幸 人権擁護委員	
3月	10日(火) ハートピア古川	午前10時～正午	野村 久乃 古田 久江 岩佐 英夫 下出 弘幸 人権擁護委員	
	11日(水) 河合町公民館	午後7時～午後8時30分	岩佐 恵子 岡崎 富男	
	13日(金)	神岡振興事務所 第3会議室	午後6時～午後8時	宮津 敬次 澤田 宣夫
		宮川町保健センター	午後1時～午後3時	荒木 美鈴
3月	22日(日) 神岡振興事務所 第3会議室	午前10時～正午	蒔田ソデ子 山本 義一	
	25日(水) ハートピア古川	午後1時30分～午後3時30分	野村 久乃 古田 久江 岩佐 英夫 下出 弘幸 人権擁護委員	

## 福祉講演会のお知らせ

演題 「一緒に暮らしていくために」

講師 mottoひょうご事務局長  
栗木 剛 先生

障がいのある方と、どう接したらいいのか…。立場を越えて、環境を越えて、人と人とのふれあいを考えてみませんか？

期日 平成21年2月24日(火)

時間 午後7時00分～8時30分

場所 古川町総合会館 2階大会議室

■プロフィール■ mottoひょうご事務局長  
トータルマナー研究所・常務理事  
障害学習サポート兵庫・啓発事業部長

「楽しくなくちゃ講演会じゃない」をメインテーマに、ちよつと変わった研修・講演を行う毎日。TV・ラジオの出演多数。もちろん愛妻家、体力頑健、3児の父、大食い、趣味は歩き回ること。座右の銘『曲り道は曲ってしまえ!』

## 書き損じハガキ 交換切手ご寄付

飛騨古川郵便局様(局長・嶋泰雄様)より、お客様ルームに寄贈された書き損じハガキの交換切手一、六八八円分をご寄付いただきました。今後は、福祉事業のために活用させていただきます。ありがとうございます。ありがとうございました。



## 寄付御礼

ご寄附いただき誠に有り難うございました。皆様から頂戴した浄財は地域福祉のために活用させていただきます。

(平成二十年十月十六日～二十一年一月三十日受付分)

◎南古城ゴルフ同好会  
会長 清水 昭南様(河合町)  
二〇、〇〇〇円



◎中林 一夫様(可児市)  
堀沢 末雄様(神岡町)  
一五〇、〇〇〇円  
◎吉森 潤子様(神岡町)  
五〇、〇〇〇円

- ◎瑞岸寺 益世会  
代表 長谷川 憲子様(神岡町)  
六七、八九二円
- ◎羊甲会  
代表 中山 秀雄様(神岡町)  
六〇、〇〇〇円
- ◎明石 裕之様(古川町)  
一〇〇、〇〇〇円
- ◎柚原 多つ様(神岡町)  
一〇〇、〇〇〇円
- ◎小村 勝美様(古川町)  
一〇、〇〇〇円
- ◎小枝 憲一様(古川町)  
一〇〇、〇〇〇円
- ◎飛騨信用組合役職員一同様(高山市)  
一〇、〇〇〇円
- ◎圓山 正憲様(古川町)  
一〇〇、〇〇〇円
- ◎都竹 精翁様(神岡町)  
八、〇〇〇円
- ◎J.U.岐阜飛騨支部飛騨ブロック  
支部長 黒地 重雄様(高山市)  
一九、五〇八円
- ◎谷口 俊雄様(神岡町)  
五〇、〇〇〇円
- ◎下堂前 健治様(河合町)  
五〇、〇〇〇円
- ◎匿名様  
一六、八五一円
- ◎中谷 和司様(河合町)  
四五、二〇〇円